

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年9月13日(2012.9.13)

【公開番号】特開2010-264031(P2010-264031A)

【公開日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-047

【出願番号】特願2009-117021(P2009-117021)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月31日(2012.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1始動領域を遊技媒体が通過した後、可変表示の開始を許容する開始条件が成立したことにもとづいて各自を識別可能な複数種類の第1識別情報の可変表示を開始し、表示結果を導出表示する第1可変表示部と、第2始動領域を遊技媒体が通過した後、前記開始条件が成立したことにもとづいて各自を識別可能な複数種類の第2識別情報の可変表示を開始し、表示結果を導出表示する第2可変表示部と、を備え、前記第1可変表示部または前記第2可変表示部において導出表示された表示結果が特定表示結果となったことにもとづいて特定遊技状態となる遊技機において、

前記第1可変表示部における前記第1識別情報の可変表示または前記第2可変表示部における前記第2識別情報の可変表示に対応した演出を実行する演出表示装置と、

前記第1可変表示部における前記第1識別情報の可変表示または前記第2可変表示部における前記第2識別情報の可変表示に同期して、各自が識別可能な複数種類の特定識別情報を可変表示する特定可変表示部と、

遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、

前記遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドにもとづいて、前記第1識別情報の可変表示および前記第2識別情報の可変表示に対応した演出の実行を制御する演出制御用マイクロコンピュータと、を備え、

前記遊技制御用マイクロコンピュータは、

前記開始条件が成立したことにもとづいて、前記第1可変表示部における前記第1識別情報の可変表示の表示結果を前記特定表示結果とするか否かを前記第1識別情報の可変表示の表示結果が導出表示される以前に決定する第1事前決定手段と、

前記開始条件が成立したことにもとづいて、前記第2可変表示部における前記第2識別情報の可変表示の表示結果を前記特定表示結果とするか否かを前記第2識別情報の可変表示の表示結果が導出表示される以前に決定する第2事前決定手段と、

前記第1事前決定手段の決定結果にもとづいて、前記第1可変表示部における前記第1識別情報の可変表示を開始してから表示結果を導出表示するまでの可変表示時間を特定可能な前記第1識別情報の可変表示パターンを、複数種類の可変表示パターンのうちから決定する第1可変表示パターン決定手段と、

前記第2事前決定手段の決定結果にもとづいて、前記第2可変表示部における前記第2

識別情報の可変表示を開始してから表示結果を導出表示するまでの可変表示時間を特定可能な前記第2識別情報の可変表示パターンを、複数種類の可変表示パターンのうちから決定する第2可変表示パターン決定手段と、

前記第1識別情報または前記第2識別情報の可変表示を開始するときに、前記第1可変表示パターン決定手段または前記第2可変表示パターン決定手段によって決定された可変表示パターンを特定可能な可変表示パターンコマンドと、前記第1事前決定手段の決定結果または前記第2事前決定手段の決定結果を示す表示結果コマンドとを、開始時コマンドとして送信する開始時コマンド送信手段と、

前記第1識別情報または前記第2識別情報の可変表示時間が経過したことにもとづいて、前記第1識別情報または前記第2識別情報の可変表示の停止を示す停止コマンドを送信する停止コマンド送信手段と、を含み、

前記開始時コマンド送信手段は、

前記第1可変表示パターン決定手段によって可変表示パターンが決定されたときと、前記第2可変表示パターン決定手段によって可変表示パターンが決定されたときとで、共通の前記可変表示パターンコマンドを送信するとともに、

前記第1事前決定手段によって決定された決定結果と前記第2事前決定手段によって決定された決定結果とのうちのいずれの決定結果であるかを特定可能に前記表示結果コマンドを送信し、

前記演出制御用マイクロコンピュータは、

前記演出表示装置において前記第1識別情報の可変表示または前記第2識別情報の可変表示に対応した演出を実行させる制御を行う演出実行制御手段と、

前記特定可変表示部において前記特定識別情報の可変表示を実行させる制御を行う特定可変表示実行制御手段と、を含み、

前記表示結果コマンドにもとづいて、前記第1識別情報の可変表示と前記第2識別情報の可変表示とのうちのいずれの可変表示が実行されるかを特定し、

前記演出実行制御手段は、

前記開始時コマンドにもとづいて、前記演出表示装置において前記第1識別情報の可変表示または前記第2識別情報の可変表示に対応した演出を開始させる制御を行う演出開始制御手段と、

前記可変表示パターンコマンドで特定される可変表示時間が経過したことにもとづいて、前記演出表示装置において前記第1識別情報の可変表示または前記第2識別情報の可変表示に対応した演出を停止させる制御を行う演出停止制御手段と、を含み、

前記特定可変表示実行制御手段は、

前記開始時コマンドにもとづいて、前記特定可変表示部において前記特定識別情報の可変表示を開始させる制御を行う特定可変表示開始制御手段と、

前記停止コマンドにもとづいて、前記特定可変表示部において前記特定識別情報の可変表示を停止させる制御を行う特定可変表示停止制御手段と、を含む

ことを特徴とする遊技機。